

2020年1月～6月 世界の主な水災害マップ

2021.3.3時点

**暴風雨「キアラ」&「デニス」
(ヨーロッパ) (2月)**
ヨーロッパ北部が連続して2つの強い暴風雨に見舞われ、各地で停電や交通障害が生じた。英国ではデニスによる大雨で甚大な洪水被害が生じた。キアラによる死者9人、デニスによる死者5人。

ネパール(6月～7月)
モンスーンの大雨により洪水・地滑りが発生。当局は過去11年で最悪のモンスーン被害と伝えた。死者102人、行方不明者44人。

**インド(アッサム州)
(6月～9月)**
断続的にモンスーンの大雨に見舞われ、洪水が発生。ブラマプトラ川は長期に渡って増水し、堤防20か所以上が決壊した。死者150人。

中国(南部)(6月～8月)
断続的な雨季の大雨により長江流域を中心に大規模な洪水被害が広がった。三峡ダムは完成以来の洪水期最高水位に達した。死者200人以上。

**ブラジル(南東部)
(1月下旬～2月初旬)**
記録的豪雨が続く、洪水や土砂崩れが相次いで発生。ミナスジェライス州では101の市町村に非常事態宣言が発令された。死者81人。

**暴風雨「グロリア」
(スペイン、フランス)
(1月)**
豪雨により複数の河川が氾濫し、洪水が発生。スペインのエブロ川河口デルタでは高潮が内陸3kmに達した。死者13人、行方不明者3人。

**ブラジル(南東部)
(3月)**
サンパウロ州とリオデジャネイロ州が豪雨に見舞われ洪水・地滑りが発生。死者49人以上、行方不明者34人。

東アフリカ(3月～6月)
雨季の大雨により広範囲に洪水が発生、被災地は新型コロナウイルス感染拡大と過去数十年で最悪といわれるバッタ被害とともに三重の脅威に見舞われた。死者450人以上。

**パキスタン(北部)
(3月～4月)**
北部が強い低気圧に繰り返し見舞われ、甚大な洪水・地滑り被害が生じた。死者111人。

**サイクロン「アンファン」(インド、
バングラデシュ)(5月)**
ベンガル湾では1999年以来となるスーパーサイクロン(風速約61m/s以上)。インド・西ベンガル州とバングラデシュ・クルナ管区が浸水被害に見舞われた。死者129人(インド103人、バングラデシュ26人)。

バングラデシュ(6月～8月)
モンスーンの大雨とガンジス川などインドからの河川流入により大規模な洪水が発生。国土の約3分の1が浸水し、各地で河岸侵食が生じた。死者251人。

死者 0～49人

死者 50～99人

死者 100～499人

死者 500～999人

死者 1000人～

※原則、先進国で死者数10人以上、途上国で50人以上の水災害を抽出

